

平成 30 年度 第 5 回理事会議事録

日 時:平成 31 年 1 月 12 日(土) 13 時 05 分～15 時 25 分

場 所:鳥取大学医学部附属病院検査部 カンファレンス室

出席者:湯田範規、岡田早苗、藤原弘光、藤井和晃、西村令子、那須野邦彦、中井宏衛、佐々木崇雄、先灘浩功、下廣 寿、片岡憲一、青戸俊輔、山岡貴子

[出席:13 名/20 名中]

欠席者:木下敬一郎、佐々木 豪、山根由美、吉岡 明、田中雅彦、石本 学、北野岳之(外部監事)

議 長:湯田範規 書 記:藤井和晃

議事録署名人:先灘浩功、下廣 寿

一般社団法人鳥取県臨床検査技師会定款第 5 章第 29 条により理事会を招集し、定款第 5 章第 31 条により理事会が成立した。

議題 1 各部報告

学術部

・台風により延期していた中四国支部臨床化学検査部門研修会は、内容を若干変更し、3 月 10 日(日)に開催する。

・残りの事業は、初級・職能開発講習会(1 月 27 日)、第 3 回感染制御部門研修会(2 月 9 日)、リーダー育成研修会(2 月 17 日)である。

・DVT 研修会の今年度開催は困難。

・日臨技推進事業は 13 件申請し決算が終了した。

・新年度各委員選出結果について

感染制御部門長交代に伴う、部門員からの選出は現時点で難航している。血液検査部門 1 名増、細胞病理検査部門 1 名減、生物化学分析部門 2 名増、生理機能検査部門 1 名増、うち 1 名は精度管理委員へ、移植検査部門 1 名増、総合管理部門 1 名減。総合管理部門長は藤原副会長に交代する。

・学術部新体制への移行について、学術部副部長の担当は、生物化学分析部門、形態検査部門、感染制御部門を吉岡理事、生理機能検査部門、輸血移植検査部門、総合管理部門を石本理事とする。

・研修会補助金制度について、研修会中止のため制度を利用していない。輸血テクニカルセミナーで参加利用をお願いしているが利用しない意向。

・1 月 27 日の初級・職能講習会は現時点で 2 名(県外会員)のみ。該当者への声掛けをお願いしたい。

・会誌編集委員(谷本技師:鳥取市立病院)の委嘱もれがあったため、委嘱をする。**【決定】**

渉外調査部

・賀詞交歓会は会員 19 名、賛助会員 30 名の参加。

・全国検査と健康展は来場者数 239 名、中高校生職業体験 7 名。

・賀詞交歓会の会員参加が少ない。日程を毎年 1 月第 2 週に決めたが、岡山県、島根県とブッキングしないように調整する必要がある。総会表彰などを賀詞交歓会でしてもよいのではないか。今後検討する。

事務局

・会員動向:会員数 308 名、入会 24 名、退会 1 名、未入金 1 名(平成 30 年 1 月 12 日現在)

・メールアドレスの登録状況について未登録者が 9 名、施設内の同一メールを利用している会員もまだあり、

再度連絡、今年度中にテスト配信を実施したい。

財務部

- ・賛助会員受取会費は 37 社。
- ・通信運搬費、消耗品費、諸謝金は予算をオーバーしている。
- ・県学会時の託児費は委託費に入れている。

議題 2 平成 31 年度事業計画について(提出者:佐々木学術部長)

・学術部研修会:6 月 29・30 日 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会、7 月ステップアップ研修会、9 月以降の計 3 回を予定。【承認】

・けんさしつ発行 2 回(第 89・90 号)【承認】

・精度管理調査(9 月)、精度管理調査報告書発刊(2020 年 3 月)【承認】

・形態検査部門(6 回)、移植検査部門(3 回)、生理機能検査部門(4 回)、生物化学分析部門(3 回)、感染制御部門(3 回)、総合管理部門(2 回)を予定。【承認】

・中四国支部研修会:感染制御部門研修会は講師の都合により、9 月 28・29 日を予定。一般検査部門は日程を調整してもらおう。

・県学会会場は鳥取市で確認する。【承認】

・災害時派遣技師研修会伝達講習は総会開催時(5 月 26 日)に実施する。【決定】

・総会会場は倉吉市(駅パル、新日本海新聞社、伯耆しあわせの郷)を確認する。【承認】

・精度管理調査報告書予算の勘定科目は印刷費ではなく、消耗品費となる。

・鳥取大学医学部保健学科を研修会場として利用する場合、教員が立ち会っている方がよいため、調整前に必ず連絡、確認すること。【決定】

・多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会は鳥取生協病院を会場としたい。【承認】

・2019 年度全国検査と健康展はイオンモール鳥取北店にて 11 月 10 日を第一候補とする【承認】

議題 3 日臨技都道府県技師会関連事業について(提出者:藤井事務局長)

・理事に資料をメール配信したので、確認をしていただく。

議題 4 2019 年度予算及び補正予算について(提出者:西村財務部長)

・多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会は以前の検査相談・説明のできる検査技師育成講習会の継続事業であるため、勘定科目を分けて運用する。【承認】

・総会の回収料を雑収益に入れていたが、新規勘定科目(その他助成金)に入れる。【承認】

・印刷製本費の中に、精度管理調査報告書の印刷費が含まれているので、消耗品費の方へ入れて、諸謝金等も修正をかけたい。総会資料に向けて修正する。【承認】

・研修会にかかる費用は見積もり等コストダウン、日臨技助成金を利用できる研修会を増やすなどの努力をしていただきたい。

・精度管理事業は共同事業であることから、県医師会からの振り込みについて会計報告を提出してもらえるか確認する。

議題 5 日臨技政治連盟 政経セミナーの出席について(提出者:藤井事務局長)

・1 月 25 日に開催される政治連盟 政経セミナーに、各県から 2 名出席するようにとの依頼があり、1 名 20,000 円、計 40,000 円必要となる。湯田会長、岡田副会長が出席する。経費支出として計上する。【承認】

議題 6 2019 年度新委員について(議題 1 にて報告・承認)

議題 7 中四国支部遺伝子・染色体検査部門研修会について(提出者:藤原副会長)

・2020 年度または 2021 年度に担当となるが、鳥取県には部門がない。新たに部門を設けるよりも、研修会に

向けて実行委員会をつくり対応する。学術として協力体制をとる。【承認】

議題 8 けんさしつ編集委員の委嘱について(議題1にて報告・承認)

議題 9 PC,液晶プロジェクター更新について(提出者:藤原副会長)

・PCは更新する。プロジェクター更新については見送る。【決定】

・事務所で利用しているPCも更新が必要。予算に計上してもらう。機種選定は事務局で行う。【決定】

議題 10 輸血テクニカルセミナー派遣について(議題1にて報告済)

議題 11 鳥取県精度管理調査におけるフォトサーベイの問題について(提出者:藤井事務局長)

・一般フォトサーベイの問題について、日臨技へ報告した。現在日臨技と協議中。今後同様の問題が発生しないよう防止策を精度管理委員長に依頼している。会長預かりとする。

議題 12 2019年度全国学会における日本酒の提供に関して(提出者:藤井事務局長)

・全国学会の懇親会でコーナーを設ける。千代むすび、鷹勇の2本を提出する。【承認】

議題 13 LOVE49 募金について(提出者:藤井事務局長)

・NPO 法人子宮頸がんを考える市民の会から、募金の依頼があった。昨年度は鹿児島県、長崎県各技師会が募金している。今回は見送る。【決定】

議題 14 日臨技メールアドレス登録状況について(議題1にて報告済)

議題 15 2019年度全国検査と健康展について(議題2にて報告・承認)

議題 16 その他

世界禁煙デーについて(提出者:片岡理事)

・技師会から参画してはどうか。実行委員会に話をし、技師会あてに後援依頼を出してもらう。【承認】

次回理事会:2019年3月24日(日)

以上をもって議事を全て終了し、15時25分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次に署名、捺印する。

2019年1月30日

議長 湯田 範規 (印)

監事 山岡 貴子 (印)

議事録署名人 先灘 浩功 (印)

下廣 寿 (印)